

2020年6月4日
株式会社CRI・ミドルウェア
(コード番号：3698、東証マザーズ)

CRI、知育・教育アプリのクオリティアップを支援 ～ゲーム開発のノウハウを詰め込んだ技術を 初期費無償の導入しやすいプランで提供～

ゲーム開発向けミドルウェアを提供する株式会社CRI・ミドルウェア（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：押見正雄、東証マザーズ：証券コード 3698、以下「CRI」）は、2020年6月より知育・教育アプリ向けに初期費無償の導入しやすい料金体系を設定し、CRIWAREを提供することを本日発表いたします。ゲームタイトルへのライセンス数が累計 5,500 以上の実績があるCRIWARE 製品群で、知育・教育アプリのクオリティアップに貢献してまいります。



■ 充実のミドルウェアラインナップと安心のサポート体制

知育・教育アプリ向けのプランではサウンドミドルウェア「CRI ADX2（以下、ADX2）」、高画質ムービーミドルウェア「CRI Sofdec2」、リップシンクミドルウェア「CRI ADX LipSync」の三製品がご利用いただけます。また、初めてお使いいただく方にも安心の技術サポートを無償で行っています。

—主な特長—

- ・独自コーデックによる低負荷でクリアな音の再生
- ・端末毎の調整が難しいリズムゲーム要素の実装にも貢献
- ・高度なサウンド演出を手軽に実現。オーサリングツール利用による工数削減だけでなくワンランク上のアプリへ
- ・キャラクターのリップシンク（口パク）やエフェクトなどの動きを低負荷・手軽に実装
- ・（オプション）各種サウンド制作作業の受託制作

■初期費用は無償、アプリの売りに応じた許諾料金設定

昨今注目が集まっている知育・教育アプリ。しかしアプリの特性上、大幅な収益を上げにくく、クオリティアップのための技術を導入する予算の確保が難しいという課題がありました。

従来、アプリで CRIWARE を利用するには初期費用と月額で許諾料を設定していましたが、今後増えていくであろう年齢を問わない学習機会への貢献、学習環境の改善のため、初期費用無償の導入しやすい知育・教育アプリ向け特別プランを新たに設定し、知育・教育アプリ全体のクオリティアップを支援いたします。

対象CRIWARE製品	対象OS	初期費	許諾料
CRI ADX2 CRI Sofdec2 CRI ADX LipSync Library	iOS Android	0円	売上金額×2% ※売上金額は各販売ストア 手数料を引いた金額

知育・教育アプリ向けプランに関する詳細

<http://edu.criware.jp/>

料金プランに関するお問い合わせ・ミドルウェア製品試用のお申し込み

<https://www.cri-mw.co.jp/contact/education.html>

【株式会社CRI・ミドルウェアについて】

「音と映像で社会を豊かに」を企業理念として、主に音声・映像関連の研究開発を行い、その成果をミドルウェア製品ブランド「CRIWARE」として、ゲーム分野や組込み分野を中心にさまざまな分野に展開しています。CRIは、「CRIWARE」を通じて、ユーザビリティの向上、クオリティ向上のための技術やソリューションを提供し、開発者の皆様の課題解決をサポートするとともに、エンドユーザーのユーザビリティの向上をサポートしてまいります。

<https://www.cri-mw.co.jp/>

※「CRI」、CRIWAREロゴ、「CRIWARE」「ADX」「Sofdec」は、日本およびその他の国における株式会社CRI・ミドルウェアの商標または登録商標です。

※その他、文中に記載されている会社名および商品名は、各社の商標または登録商標です。

以 上

<p>本リリースに関するお問い合わせ先 株式会社 CRI・ミドルウェア 広報担当 E-mail : press@cri-mw.co.jp URL : https://www.cri-mw.co.jp/</p>	<p>製品に関するお問い合わせ先 株式会社 CRI・ミドルウェア 営業担当 Web フォーム（ゲーム開発向け）： https://www.cri-mw.co.jp/contact/</p>
---	---